




**PICTET**  
 1805

# Pictet Mirai Project

ピクテ・ミライ・プロジェクト

220年の歴史を持つピクテ・グループは、経営理念の中枢にある「サステナビリティ」のもと、さまざまな形で地域社会への還元に努めて参りました。

ピクテ・ミライ・プロジェクトは寄付を通じて日本の地域社会に還元し、日本のサステナブルな未来に貢献する取組みです。ピクテ・ジャパンが受取る収益（信託報酬）の一部を、対象ファンドの取扱い純資産総額に応じて配分し、46道府県<sup>※</sup>の地域再生計画に基づく事業に寄付します。

当プロジェクトの主な寄付のテーマ



自然環境



教育



栄養



福祉



防災・復興



注:ピクテ・ジャパン(以下、当社)の本社所在地である東京都を除く46道府県 ※原則として、当社が受取る収益(信託報酬)の一部を、各金融機関における対象ファンドの取扱い純資産総額に応じて、当該金融機関の本社所在地(道府県)に寄付します。また、本社所在地が東京都の金融機関における上記取扱い純資産総額に応じた分は、46道府県に均等配分し寄付します。2025年は約5,430万円の寄付を行います。※状況等により、上記の方針通りに寄付が行われない場合もあります。※2025年9月時点。将来見直しを行う可能性があります。

2025年度  
寄付先事業例  
島根県



保育士修学資金(家賃)貸付事業  
(石見・隠岐地域等出身学生向け)

本事業は、島根県の石見・隠岐地域等における保育士資格の新規取得者の確保を目的に、石見・隠岐地域等の出身で、保育士資格取得のため、島根県内の指定保育士養成施設に修学し、保育士養成施設を卒業後、石見・隠岐地域等の保育施設等で従事することを希望する学生に対して、修学に必要な家賃等の貸し付けを行う。なお、一定期間従事した場合には、貸付金の返還が免除される。

寄付先事業例のイメージ



保育士資格取得を目指す皆様へ

### 保育士修学資金(家賃)貸付事業 (石見・隠岐地域等出身学生向け)のご案内

県内の指定養成施設に在学し、卒業後に島根県内の対象地域での保育所等で保育士業務に従事しようとする方へ、家賃の貸付を行います。  
貸付後、県内の対象地域で9年間保育所等で勤務されると全額免除します。

**対象者**

次のいずれの要件も満たしている方が対象です。

- ① 高等学校卒業時、下記の対象地域に居住している方
- ② 施設内内の養成施設等で修学する方
- ③ 養成施設を卒業後に保育士となり下記の対象地域の保育所等(免除対象施設)において、保育の業務に従事しようとする方

**応募方法・提出書類**

以下の必要書類をご準備の上、下記提出先にご提出ください。

- ① 家賃貸付借入申込書(様式第1号)
- ② 住民票(世帯全員分)
- ③ 修学意欲・就労意思等確認書(様式第2号)
- ④ 連帯保証人の所得証明書
- ⑤ 賃貸契約書の写し
- ⑥ 高等学校の卒業証明書の写し

**対象地域**

浜田市、益田市、大田市、江津市、美出雲町、鏡市町、川本町、美郷町、邑南町、津和野町、吉賀町、海士町、西ノ島町、知夫村、隠岐の島町

**貸付金額・期間**

○貸付金額  
月額一律 40,000円(修学期間2年間の場合)  
月額一律 20,000円(修学期間4年間の場合)

**貸付予定人数**  
30名程度

**募集期間**

一次: 令和5年12月1日 ~ 令和6年1月31日  
二次: 令和6年4月1日 ~ 令和6年5月10日


**ポイント**

島根県の対象地域で保育士として3年間引き続き勤務された場合は**貸付金の全額を免除**します。ただし、**保育士修学資金と併用する場合は5年間**引き続き勤務された場合、貸付金の全額を免除します。

※ 申請様式や要件の詳細については、募集要項をご覧ください。(ホームページに掲載予定)

**お問合せ・申請書提出先**

島根県社会福祉協議会 生活支援部 福祉資金係  
〒690-0011 松江市長津田町1741-3 いきいきプラザ島根5F  
TEL: 0852-32-5953 FAX: 0852-21-0798  
申請書・募集要項掲載ページ <https://www.fukushi-shimane.or.jp/>



家賃貸付チラシ

※上記はあくまでも寄付先事業例のイメージであり、実際とは異なる場合があります。

対象ファンド等の詳細は、  
こちらをご覧ください。

皆様の温かいご支援のおかげで、対象ファンドのお取扱いが全国各地に広がり、ピクテ・ミライ・プロジェクトによる寄付を続けられていることを心より感謝申し上げます。今後も長きにわたって共に歩んできたネットワークを通じて、地域の皆様にファンド等を通じた、持続可能な社会に向けての取組みを継続してまいります。

